

# 保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表： 令和 元 年 5 月 31 日

事業所名 ワークトレーニング太陽

保護者等数(児童数) 19

回収数 16

割合 84 %

	チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いいない	いいえ	未回答		
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	8	7	1	3	・活動の様子を見ていないのでわかりません。 ・十分か否かわからない。 ・体を動かす活動は、近くの公民館を使ったりと確保されているように思います。 ・少しスペースは狭いと感じる。しかし公民館利用などでフォローはできていると思う。	法令を遵守したスペースを確保しておりますが、活動によってグループ分けをしたり、近くの公民館を利用するなど適切なスペース確保を考慮しながら活動しています。 年に1回六月にフリー参観週間を設け、子どもたちが活動している様子をどなたでも見ていただける機会を作っています。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	13	3	0	3	・全体はわかりませんが、よい人数です。 ・適切であるか否か不明。 ・障害児に対してどのようにどこまで理解しているかわからない。 ・OK	職員の配置においては、人員基準以上の専門職員を配置しております。また職員研修においても施設内外の研修に積極的の参加し、専門性のスキルアップに努めています。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	12	3	1	3	・全体を見ていないのでわかりません。	活動室が二階になります。階段昇降時には、職員が必ず見守ります。
適切な支援の提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されているか	16	0	0	3	・色々なイベントがある。 ・料理は変わったものもあり、面白い。	定期的に保護者の方とモニタリングを行い、ニーズや個の成長に合わせた計画の見直しを行っています。
	5 活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されているか	15	1	0	3	・全部ではないけれど、毎月変化がある。	会議にてプログラムを作成しています。子供たちの成長や様子に合わせて活動を工夫し、多方面から成長を促していける活動プログラムを目指して作成しています。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	4	7	5	3	・わかりません。 ・子どもから聞いたことがないです。 ・先方に理解がないと交流するのも難しいと思うので大変だと思う。保護者としてもそのような機会があれば提案し協力したいと思う。	地域が主催するイベント等に参加し交流する機会を設けていますが、昨年度はありませんでした。今後も交流等出来るよう努力していきたいと思えます。
保護者への説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	14	2	0	3	初回あった。	定期的な懇談にて支援内容や利用等について丁寧な説明や対応を心掛けていきたいと思えます。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	13	3	0	3	・特性をよく理解してくださっている。 ・聞きたい事があっても電話や直接聞かないで利用することがある。 ・連絡ノートを通して理解出来ていると思えます。	連絡ノートの活用や送迎時を利用して保護者の方と共通理解出来るように心掛けています。 今後もより保護者の方と信頼関係を築き話しやすい雰囲気作りをしていきたいと思えます。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	12	3	1	3	・都合をお話くださる。 ・助言はありません。	面談時や送迎時など、保護者の方からの相談は迅速に対応できるように、今後も心掛けていきたいと思えます。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	4	5	7	3	・保護者同士の交流がない。 ・他校を含め保護者同士の交流はないです。 ・父母会など役員が必要になると嫌がる保護者も多いと思うが、個人的には卒業後も太陽に関わる機会がほしいと思う。大変だと思うがOB交えてお祭りなどだと楽しそう。	アンケート結果を踏まえ、保護者の方同士が交流できる機会を、今後考えていきたいと思えます。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	11	5	0	3	・苦情はありません。	苦情担当者や苦情解決責任者を設置し、苦情があった場合は、迅速に対応し、解決できる体制を整えています。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	11	5	0	3		個の特性に合わせ、視覚支援や環境整備を行い、伝わる支援を心掛けています。保護者の方には、連絡ノートや直接電話をして伝えるなど丁寧な説明を心掛けていきます。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	16	0	0	3	・お便りをくださるのでわかりやすいです。 ・会報誌やHPなどで様子が伝わってくるのでありがたい。	月1回発行の会報誌やHPのブログの更新などで活動の目的や様子をお伝えしています。急な活動内容の変更などは、メールシステムにて保護者の方にお知らせしています。
	14 個人情報に十分注意しているか	13	3	0	3	・普段の様子が見られるのはうれしいのですが、ブログで誰でも写真が見れてしまうので、パスワードなど作ってほしい。 ・OK。	個人情報守秘義務の意識を高めるために、定期的に全職員に対して、チェックリストを行っています。HPにつきましては、保護者の方に同意書をいただいておりますが、再度保護者の方の意向をお聞きし、検討していきたいと思えます。

非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	9	6	1	3	・初回にお話ししていただいています。 ・親としても知っておかなければと今回初めて気が付いた。	各マニュアル等は設置していますが、保護者の方への周知については今後検討させていただきます。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	13	3	0	3	・わかりません。 ・OK。	年に数回、災害を想定した避難訓練を実施し、消防署の方に来ていただいて、避難の様子を見てもらい、助言をいただいています。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	15	1	0	3	・わりと楽しそうです。 ・とても楽しそうに通わせていただいています。 ・その日のコンディションでムラがあるが基本楽しんでいる。	自立への支援と同時に子供たちの居場所でもあることを大切にしています。また保護者の方や関係機関と連携し、子どもたちが笑顔で通所出来るような施設を今後も目指していきたいと思えます。
	18	事業所の支援に満足しているか	14	2	0	3	・丁寧に接してくださって感謝。 ・いつもありがとうございます。	

※ i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。